

「スマホ」で日常を ステップアップ!

スマートフォン(スマホ)などで、いつでも・どこでも最新の情報を手に入れることができる時代。

一方、スマホなどのデジタル機器を使える人と使えない人で、得られる情報に差が出てしまう「デジタルデバイド」が問題になっています。市では、「はじめてのスマホ体験講座」を行うなど、デジタルデバイドの解消に向けた取組みを進めています。

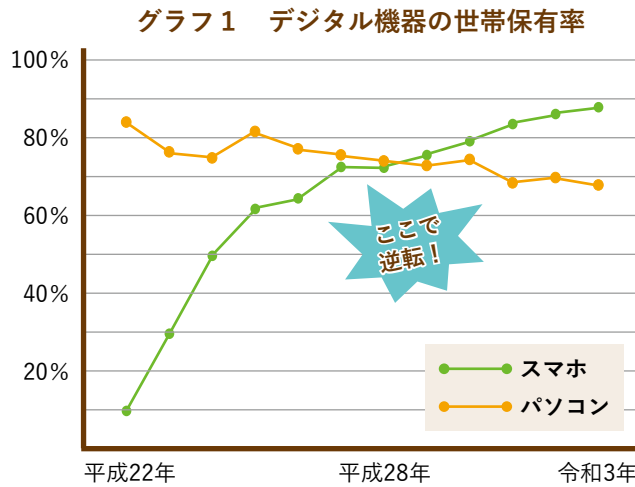
問合せ/デジタルイノベーション課

(☎297-5885)



市ホームページについても、平成27年中に、スマホからの閲覧数がパソコンからの閲覧数を上回りました。令和4年現在、70%以上の方がスマホから閲覧しています。

スマホは、この10年で最も飛躍したデジタル機器と言えるでしょう。

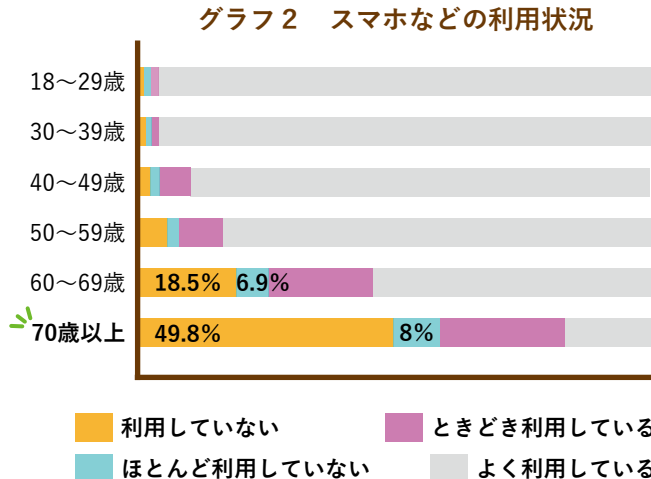


国内のスマホの世帯保有率は、平成2年には約10%でした。その後、急速に広まり、平成28年中に、先行して普及していたパソコンの普及率を上回りました。そして、令和3年には、90%近くにまでなっています。

スマホの保有率

スマホなどをとおして、早く正確に情報を得ることができれば、災害で避難するときや、感染症が蔓延したときなどの冷静な行動につながります。

今回の特集では、スマホの講座や活用術などを紹介します。デジタルに親しみ、日常を今より少し便利にしてみませんか。



一方で「必要ないと思っている」「どうに使いえば良いのかわからない」等の理由で、スマホなどを利用していない方もいます。特に、70歳以上の約58%が利用していないというデータもあり、デジタルデバイドにつながっています。

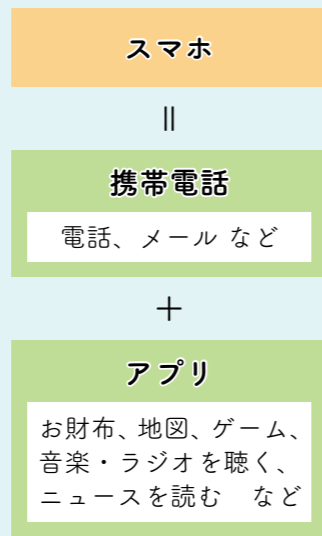
高齢者のデジタルデバイド

*グラフ1は総務省「令和4年度情報通信白書」、グラフ2は内閣府(2021)「情報通信機器の利活用に関する世論調査」のデータをもとに作成。

特集 「スマホ」で日常をステップアップ!

スマホには、従来の携帯電話のような文字盤はありません。画面がタッチパネルになっていて、一本または二本の指でさわって操作します。画面を短くさわることを「タップ」、画面上で指を滑らせることを「スワイプ(スライド)」と呼びます。強く押ししたり、爪でさわったりしても反応しません。指の腹で、赤ちゃんの頬に触れるように優しくさわるようにしましょう。

スマホの操作方法



スマホとは？
 スマホは、従来の携帯電話のように電話やメールができるほか、「アプリ」を追加(インストール)することで、さまざまな機能が使えるようになります。
 現在、世界には、約200万のアプリがあります。無料で使えるアプリも多く、自分の用途に適したアプリを追加することで、より便利にスマホを活用できます。

「はじめてのスマホ体験講座」好評です!

市では、デジタルデバイドを解消し、より多くの人にスマホの利便性に触れてもらえるよう、各市民センターで高齢者向けのスマホ講座を開催しています。NTTドコモ・ソフトバンクとの「デジタル化の推進に関する協定」に基づく講座で、「スマートフォンアドバイザー」が丁寧に説明します。
 お近くの市民センターで開催する際には、ぜひ、ご参加ください!

大丈夫、使えます!

そもそも、スマホって、何ができるの？ わたしにも使えるかしら？

スマホは、いわば、「電話もできる小さなパソコン」。操作方法はシンプルです。気軽にさわってみてください。

参加した皆さんにインタビューしました!

はじめてのスマホ体験講座



説明が丁寧で安心した!



「マップ」機能で世界旅行の気分を味わえました♪
 とっても楽しかったです

「音声入力」でカンタン! そろそろ「スマホデビュー」しようかしら!



いろいろな機能があるんだね
 使いこなして便利に生活したい!

脳の活性化にもつながるかと思ひ、参加しました。「マップ」機能で、自由の女神像を裏側から見る事ができて、感動!

今すぐにでも自分のスマホが欲しくなっちゃったわ!

スマホは持っていたけれど、使いこなせていませんでした。電話だけでなく、カメラやお財布の機能を活用してみたいです。

はじめてスマホにさわったの! 楽しいわね!

基本の操作方法から説明します。安心して参加してください!



スマホは1人1台お貸します!



アドバイザーが丁寧に支援します!

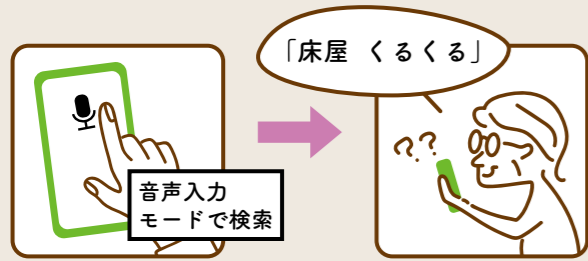
画面のさわり方から、カメラ機能や音声入力機能の使い方など、スマホの基本的な操作方法を学びます。
 開催場所・日時/下表のとおり ※12月以降も開催予定。
 対象/おおむね60歳以上で、スマホを持っていないまたはスマホ初心者の方
 定員/20名程度
 料金/無料
 講師/NTTドコモ・ソフトバンクのスマートフォンアドバイザー
 ※申込方法は、市民センターごとに異なります。詳細は、各市民センターにお問合せください。

場所	問合せ	期日	時間
城東市民センター	221-9974	8月25日(木)	14:00~16:00
妻里市民センター	259-6665	8月29日(月)	10:00~12:00
見和市民センター	253-1273		14:00~16:00
堀原市民センター	252-2750	8月31日(水)	10:00~12:00
笠原市民センター	243-3769	9月 2日(金)	
上中妻市民センター	251-9402	9月 9日(金)	
石川市民センター	252-2989	10月12日(水)	14:00~16:00
上大野市民センター	221-4994	10月14日(金)	
山根市民センター	252-0966	10月20日(木)	10:00~12:00
常磐市民センター	233-7005	10月27日(木)	
国田市民センター	239-6568	11月17日(木)	14:00~16:00
内原市民センター	259-4044	11月29日(火)	
鯉淵市民センター	259-7821	11月30日(水)	

※新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、中止・延期などになる場合があります。

チャレンジ1

床屋さんにある赤・青・白のくるくる回る看板の名前を検索してみよう!



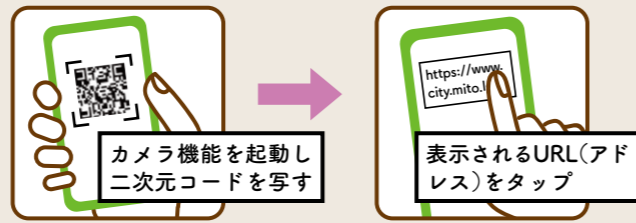
検索結果で、「サインポール」と出てきます。

名前がわからなくても、キーワードで検索することができます。「映画〇〇に出ていた俳優」「△△店 営業時間」「□□を英語に翻訳」など、さまざまな調べものができます。

※スマホの機種によって、機能や操作が異なる場合があります。

チャレンジ2

「二次元コード」を読み込んで、市ホームページをスマホで見よう!



右のような画面が表示されます。

気になるところをタップしてみてください。指を下から上にスワイプすると、画面表示が動き、下まで見るができます。



スマホ 紙上ミニ講座

スマートフォンアドバイザーが、これまでに開催した講座の中で、参加者から特に好評だったスマホの活用術や、操作のポイントを教えてくださいました。少しでも興味がわいたら、ぜひ、挑戦してみてください!

活用術1 記念撮影だけじゃない! ~カメラ機能のこんな使い方~

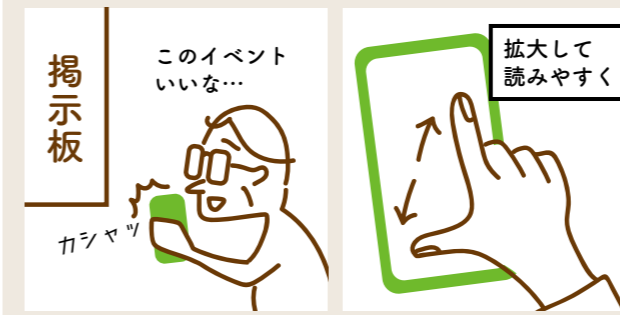
スマホで撮影した写真は、画面で何度も見ることができるので、**メモ帳**として活用できます。また、撮影した写真を拡大して表示することで、**ルーペ**代わりに使うことも! 画面側にもカメラがあるので、切り替えると、外出先で、**手鏡**のようにも使えます。

ポイント!

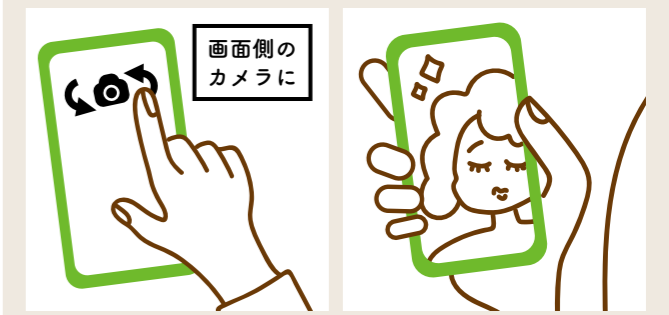
スマホのレンズを手で隠さないように位置を確認しましょう!



紙とペンがなくても、メモ帳に! 拡大表示で読みやすくなります。



画面側のカメラを使って、外出先での身だしなみチェックに!

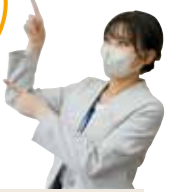


活用術2 音声入力でカンタン! ~てのひらに秘書!??~

音声入力の機能を使えば、カンタンにさまざまな操作ができます。スマホに話しかけるだけで、インターネット検索のほかに、買い物中の**割引の計算**や、**目覚ましアラーム**の設定など、まるで、自分専属の秘書のように活用できます。

ポイント!

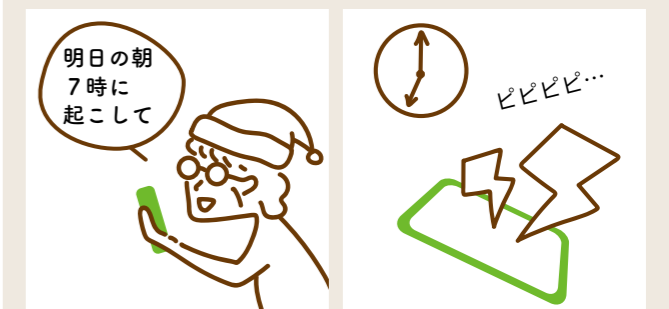
話す言葉を頭の中で整理してから音声入力しましょう!



あっという間に難しい計算の答えも教えてくださいます!



アラームの設定をして目覚まし時計のかわりにも使えます



※スマホの機種によって、機能や操作が異なる場合があります。

いざ、挑戦!



まだまだ、「スマホは難しそう」と感じる方も多いでしょう。まずは気軽にさわってみてください。家族や友達に教えてもらおうのも良いかも。きつと思ったよりも簡単で楽しいと感じられるはずです。

今後も、デジタルの力によって私たちの生活はより便利により豊かになっていくことでしょう。すべてをデジタルに置き換える必要はありません。デジタル「も」活用して今よりもっと楽しく便利な生活に**ステップアップ**してみてくださいいかがでしょうか。

